九州大学福岡同窓会　第1回九大アラムナイ・フェス

講演に立つ川原尚之氏

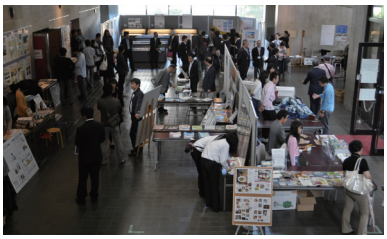
平成23年10月22日(土)、箱崎キャンパスで九州大学福岡同窓会「第1回　九大アラムナイ・フェス」が開催されました。「九大アラムナイ・フェス」は、今年の4月に発足した九州大学福岡同窓会が、秋の総会を開催するにあたり、同時に、学部に関係なく、卒業生、在学生・留学生、教職員や地域の皆様との交流を深めるために企画されたものです。

先立って行われた総会では、会長である株式会社博多座代表取締役社長の芦塚日出美氏(昭37工卒)が地元福岡での懇親の場ができたことへの喜びと、今後さらに発展することへの期待を述べました。

芦塚会長の開会宣言により始まったアラムナイ・フェスでは、九大や近隣地域に関わる様々な取り組みを紹介したブース展示、在学生・留学生に向けたOBによる就職相談会、九大フィルをはじめとした学生サークルによるステージ発表、約20の露店が軒を並べた「うまかもん市」等があり、悪天候にもかかわらず約1，000人の方々にお越しいただきました。

今回の大きなメインイベントとなった15時からの特別講演では、NPO法人口シナンテス代表として、スーダンで活躍されている川原尚之氏(平4医卒)が、自身の経験を語りながら、「自分がやろうという意識があれば、何事も乗り越えることができる」と熱く語り、参加者を勇気づけるものとなりました。

九大百年の今年、ゼロから始まった同窓会ですが、何とか1つの場を設けることができました。今後も、引き続き各同窓会・活動団体とも連携を深めて、交流を促進して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



福岡同窓会　鎌田幸治（昭62工卒）

歯学部同窓会　定例会議

去る9月10日(土)評議員会・総会に先立って前日に全国21支部の代表者が一同に会する全国支部長連絡会議が博多グリーンホテルにて行われ、前日本歯科医師会常務理事・日高潤二先生(6期生)に「歯科医師会活動を振り返って」というテーマでご講演いただき、その後懇親会が行われました。

翌11日(日)九州大学歯学部臨床研究棟にて歯学部同窓会の評議員会および定時総会が開催されました。総務・広報・学術・会計・ホームページ・派遣医連絡などの各委員会からの報告が行われました。本年は3年おきに発行している同窓会会員名簿の発行委員会からの作成日程等の報告もありました。議題は平成22年度事業報告および決算の承認を求める件で、平成22年度決算報告において、全員の賛成を持って承認されました。生涯メールアドレスサービス利用の勧めや同窓会連合参加による交流の広まりなどの報告もあり、全学挙げての親睦への期待が高まる総会となりました。

日高先生講演

原野会長

歯学部同窓会は、ほとんどが歯科医師という同業者で構成されているため、同窓生の交流目的だけでなく、学術団体や互助会としての性格も持っています。同窓会主催の学術講演会やセミナーを開催、また、全国的に注目される、急病時に代診医を派遣する制度があります。今後はフェイスブックを利用した連絡網整備や女性歯科医師就労支援なども企画しており、活動の充実を期待されています。